

事務事業名		車両運行管理事務		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	08 自立した行財政経営の確立		事業期間		予算科目			
	施策名	36 健全な財政運営の推進				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項
	基本事業名	01 自主財源の確保と公有財産等の適正管理		01	02		01	05	05
根拠法令									
所属	部課名	総務部財政課							
	課長名	遠藤 和枝							
	係名	車両係	電話	27-3111					
	担当者	今川 寿弘	内線	225					
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)			
① 集中管理車両(財政課で管理し、職員が予約システムにより予約して使用できる車、以下「集中管理車両」という。)の運行管理 ・車両係が所管する車両(バス等)を適正に運行する。 ・集中管理車両の運行日数、運行時間、運行距離、使用燃料を確認し、当該車両が適正に運行されているか確認する。 ・各課等の所管車両の運行日数、運行時間、運行距離、使用燃料を確認し、当該車両が適正に運行されているか確認する。 ② 集中管理車両の整備、管理 ・集中管理車両のタイヤ交換、エンジンオイル交換の業者依頼、その消耗品の補充及び車両検査の業者依頼等を適正に行う。 ③ 集中管理車両の増車 ・各課等の所管車両を当課に移管し、集中管理車両を増加させる。 ④ 公用車の小型化 ・市の公用車全体の小型化を進める。 ・事業費は、集中管理車の燃料代及び整備代等である。						総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金	
								都道府県支出金	
								地方債	
								その他	
								一般財源	
							事業費計(A)	0	
						人件費	正規職員従事人数		
							延べ業務時間		
							人件費計(B)	0	
							トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)								
前年度実績(前年度に行った主な活動)	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 集中管理車両(財政課で管理し、職員が自由に予約して運行できる車両)</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 集中管理車両(財政課で管理し、職員が自由に予約して運行できる車両)	台	イ		ウ	
名称	単位								
ア 集中管理車両(財政課で管理し、職員が自由に予約して運行できる車両)	台								
イ									
ウ									
今年度計画(今年度に計画している主な活動)									
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)								
公用車両	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 公用車両(リース車両を除く)</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	カ 公用車両(リース車両を除く)	台	キ		ク	
名称	単位								
カ 公用車両(リース車両を除く)	台								
キ									
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)								
公用車両の運行管理の徹底及び稼働率を向上させる。	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 公用車両に占める集中管理車の率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	サ 公用車両に占める集中管理車の率	%	シ		ス	
名称	単位								
サ 公用車両に占める集中管理車の率	%								
シ									
ス									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)									
公用車両の安全管理が図られるとともに、効率的な財政運営が図られる。									

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)
投入量	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	6,786	6,469	8,336	9,614	8,000	8,000
	事業費計(A)	千円	6,786	6,469	8,336	9,614	8,000	8,000
	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
	延べ業務時間	時間	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
	人件費計(B)	千円	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800
	トータルコスト(A)+(B)	千円	15,586	15,269	17,136	18,414	16,800	16,800
⑤活動指標	ア	台	17	19	18	19	20	20
	イ							
	ウ							
⑥対象指標	カ	台	96	110	111	112	114	114
	キ							
	ク							
⑦成果指標	サ	%	17.7	17.3	16.2	17.0	17.5	17.5
	シ							
	ス							

事務事業ID	0055	事務事業名	車両運行管理事務
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和27年の市制施行以来、市の公用車の運行を導入し、運行管理することになった。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	平成13年11月の三陸町との合併等により、管理する車両及び業務量が増加した。 また、近年の地球温暖化に配慮するため、車両の効率的な運行が求められるようになった。 東日本大震災以降、各方面から自動車の寄附・無償貸与等があり、保有・管理する車両台数が増加した。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	町内会やスポーツ少年団等の団体などから、市バスを運行してほしいとの要望がある。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒	<p>この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？</p> <p>公用車の効率的な運行が、より効率的な業務の遂行に資することとなる。</p>
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒	<p>なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？</p> <p>業務に利用するものであることから市が行わなければならない。</p>
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒	<p>対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？</p> <p>市内の各課所管の車両をさらに集中管理車に所管替えすることにより、公用車の稼働率を向上させ、効率的な車両管理を図る。</p>
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒	<p>成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？</p> <p>市内の各課所管の車両で集中管理できる車両については、随時、所管替えを行っており、各課においては、必要最小限の台数しか保有していない状況にある。</p>
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒	<p>事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？</p> <p>当該事業は、各事務事業等に密接な関わりがあることから、廃止した場合は市民サービスの低下となる。また、各課それぞれの管理車両の運行となると効率的な管理は図られなくなり、ひいては、維持管理費用の増加や公用車の増大となる。</p>
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒	<p>目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？</p> <p>類似事業がないため。</p> <p>他に手段がない ⇒【理由】⇒</p>
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	<p>成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)</p> <p>公用車の老朽化に伴う買換えにあわせて、燃費の向上と環境に配慮して低公害車(ハイブリット自動車など)の導入を推進することとしているが、それには、購入費などの費用が嵩むこととなる。また、既存車両については、老朽化している車両が多く、その修繕費が嵩む傾向にあり、車両管理費の削減は非常に難しい状況である。しかし、集中管理化が進んでいくことにより、市全体の公用車の減車が図られることとなり、ひいては経費の削減に繋がる。</p>
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	<p>やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)</p> <p>公用車の運転業務等を民間委託することにより業務時間の削減には繋がることとなるが、管理費のコストは増加することになっていく。しかし、今後においても公用車の集中管理化を図っていくため、対象となる管理車両が増大となることから、現在の運転技師の削減については困難である。</p>
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒	<p>事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？</p> <p>受益者負担は生じない。</p>

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>集中管理車両が増加することにより、より効率的な運用となり、ひいては、市全体の公用車の削減に繋がることとなるが、各課においても必要な車両があり集中管理化の進捗は難しい状況である。また、公用車の買換時には小型化、低公害車の導入に努めている。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>各課の所管車両については、グレーダーやトラクター以外のものについては可能な限り、順次集中管理を進めていくこととする。しかし、当該事業においては、増車となることから、当該事業単独としてのコストは増加し、管理のための人員にも限りがあるのである程度の限界は残ることとなる。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			●	維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			●																		
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>各課の所管車両についての集中管理車としての所管替えは、なかなか進まない状況となっている。全庁的なコンセンサスを図り、徐々に集中管理車両の増台を図り、市全体の車両管理費の削減に努めていく。</p> <p>集中管理車は年間走行距離が他課の車両と比較して非常に多いため、消耗が激しく、修理費用が増大している。そのため、将来的にはこれらの車両をリース方式に変更することを検討する必要がある。(例えばリース期間を5年間とし、順次車両を更新する)</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	財政課長	遠藤和枝
-------	------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>東日本大震災からの復興事業に対応するため、公用車の台数が増加している。時期を見て、公用車の減車、小型化及び低燃費化とともに、集中管理車の増車を年次計画的に実施する必要がある。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>引き続き公用車の小型化、低燃費化、集中管理車の増車を進めるとともに、復興事業の進捗に応じた適正な車両の管理に努め、計画的な公用車の減車に努める必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●	○	維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●	○																		
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項